



湖南公民館だより No64 (公民館ホームページ)



みてみて

回覧

令和4年12月21日(水) 発行
郡山市湖南町福良字家老9390-4
電話・FAX 024-983-2543
発行責任者 館長 佐藤 忠男

令和5年度 公民館使用料免除申請の受付

来年度の公民館使用料免除申請を受け付けています。令和5年2月1日(水)までに申請書を公民館へご提出ください。申請書は公民館にあります。
なお、令和4年度に使用料免除を受けている団体には、申請書を郵送します。
ご不明な点は、湖南公民館(☎983-2543)へお問合せください。

新春家庭バレーボール大会 開催中止

今年度の湖南地区新春家庭バレーボール大会も、役員会において、中止となりました。新型コロナウイルス感染拡大防止のためです。来年度は開催できますようお願いしています。



珍しい湖南の民俗「お山かけと屋根幣」

昔は、男子は「飯豊山」「出羽三山」「那須山」を懸けないと一人前にならないという成人儀礼があった。いずれも修験の山で、これらの山を極めることで体を浄め大人の仲間入りすることになる。中でも飯豊山は特に厳しい山で、二十歳前後の独身時代に登る。「お秘所」という所では、断崖絶壁を横に歩き、悪いことをした人は足を出し違えて足がすくみ歩けなくなるなどと、出発前に先輩たちに脅かされた。十人位の同行は、出立前日水上の家でお祓いし夜籠り、朝暗いうちに出る。



御山懸けに行った家では、屋根に二十cm位のえじこに幣束を立てて上げる。親戚の人たちは、御山懸けから帰ってくるまで義理手伝いと称し、馬草を交代で一日六束位届ける。行き帰り全行程歩きなので三～四日間続く。帰ってきたら、手伝いを受けた親戚の人を招待して、成人儀礼の祝い振る舞いをし、お札や掛け軸、お護符などを配る。昭和三十五年頃までであった。(湖南民俗研究所)



公民館共催事業 12月 「きらり☆ウーマン 紅茶の講座」



おいしい紅茶の入れ方やティータイムのテーブルセッティングなどを学び、スコーンやケーキとともに紅茶を楽しみました。

公民館主催事業 11・12月 「スマートフォン体験講座」



スマートフォンの安心・安全な使い方と、インターネットやカメラ、マップ、アプリの使い方などを体験しました。



青少年健全育成湖南地区協議会・公民館共催事業 「少年の主張」 10月～12月



今年は、コロナ感染防止のため、作品審査により選考しました。

前期課程の部

- 最優秀賞 6年 滝田 涼翔 さん
「大切なぼくの町」
- 優秀賞 6年 安藤 春 さん
「すばらしい町へ」
- 優秀賞 5年 小原 茉紘 さん
「私の将来の夢」

後期課程の部

- 最優秀賞 9年 江河 椎那さん
「動物にも命はある」
- 優秀賞 8年 斎藤 真桜 さん
「吹奏楽部と私」
- 優秀賞 7年 鈴木 瑛太 さん
「地域の方々に感謝」

高校生の部

- 最優秀賞 2年 藤原 早稀 さん
「仲間とともに」
- 優秀賞 1年 菅原 柊人 さん
「個人で出来る海洋汚染対策」

